

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 11月 8日 会員卓話 大澤 清会員 他 筑波大学生
11月15日 外部卓話 常陽産業研究所 チーフエコノミスト 尾家啓之様

VOL. 55 No. 16(通算No. 2535)

2017年11月 1日(水) 例会プログラム

点 鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
S A A 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
外部卓話 常総NPOセンター・コモンズ
代表理事 横田能洋様



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F
Tel0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



11月はロータリー財団月間

例会報告 VOL. 55 No. 15 (No. 2534) 10月25日(水)雨 (司会 亀崎徳彦委員)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎復興の道しるべ DVD鑑賞会

幹事報告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

10月27日(金)谷和原グランドゴルフ大会がつくばみらい市絹の台桜公園にて9時より開催されます。参加出来る方は宜しくお願いします。

会長挨拶 石塚克己会長



10月第4週の挨拶を申し上げます。

衆議院選挙、台風21号の嵐が吹き荒れた日本列島ですが、先週は水海道ロータリークラブ事業としての公式訪問を無事済ませ、安堵しています。

青木清人ガバナー補佐、各委員長さんはじめ会員の皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。また、一昨日は牛久ロータリークラブの公式訪問に青木清人ガバナー補佐、前島セクレタリーが出席されました。引き続き、お疲れさまです。前島セクレタリーにも別の機会に感想をお聞きしたいと思います。

保延ガバナーはどちらかと云いますれば理路整然のイメージでしたが、クラブ事務所での事前打ち合わせや雑談をとおして、意外と温情的な面を知りました。「当クラブには70、80歳過ぎて元気でバリバリなロータリアンがたくさんいらして、とても励みになる」と述べましたら、保延ガバナーが「下手なことを言ったら、これは怒られてしまうな(笑)」と仰っていました。

また会員数や出席率に応じて、助言や指導内容も変える柔軟性、現況報告書の不備等にも苦言を呈する厳しさがあることを青木清人ガバナー補佐から聞きました。

クラブ協議会における中身の濃いディスカッション、懇親会にてガバナー経験者の北村さん、北村ガバナー一年度地区幹事の松坂さんから心温まるエールを送っていただき、保延ガバナー、山本地区幹事も水海道クラブの素晴らしさを感じたことと思います。

ひと息つきたいところですが、今度は12月の55周年記念式典・祝賀会ははじめ後期にIMがあります。関係委員会の皆様には、なにとぞ、よろしく願いいたします。

連絡ですが、本日配布しました案内書のとおり55周年記念品が決定されました。ロータリー用品メーカーのオクトンに注文すると8,000円位、掛かるようですが、瀬戸さんがウルトラマジック！某ルートを調べ、品質も変えずに何と3,000前後で調達できるとのことです。私もロータリー活動はもちろん、ゴルフや職場に着用して行こうと思います。

本日はこれより東北・関東豪雨災害からの常総市復興記念事業「復興の道しるべ」報告及びドローン映像鑑賞会です。前年度社会奉仕委員長の秋田さん、よろしくお願い申し上げます、会長挨拶とします。

復興の道しるべ DVD鑑賞会



復興への道しるべ

常総市・水海道ロータリークラブ共催事業概要

事業の大枠

・次世代を担う子供達(小学生対象)が市の地形と歴史について学ぶことで、将来の市民災害対策意識の向上を目指す。

・視覚的に学ぶ「見る」を重点的に置き、現地で風景を見る・ドローンで上空から地形を見る・浸水状況(水位)を実際に見る等、体験してもらい記憶してもらおう。

実際に見てもらふべき理由

・ハザードマップの非現実感
ハザードマップは「これまでの災害情報や地形を基にした予想」ということで配布されるが、過去の災害や地形が何なのかという事に関して市民の理解は薄い。

⇒なぜこれが水害で沈むのか・地震に弱いのか等の理由が分からない。
⇒なので地図上では危険域だが大丈夫だろうという楽観的観測を招く。

⇒実際に体験し、理解してもらふ取組が必要 常総市ハザードマップ



常総の地理と水害拡大

常総市の地形概要

・常総市は利根川東遷・干拓事業・新田開発により広大な耕作地を確保し、後に宅地化した場所も多い。
⇒元来低湿地・河川跡地の地域がある。

・東遷海運等、河川が商業の中心となり街が発達した。
⇒都市の中心区域が堤防に非常に近い。

⇒一度決壊すると市街地の被害が甚大



昭和13年
水災した水海道駅ホーム

第1回事業

川の流の変化を見てみよう

常総市水海道川又町の堤防付近にてドローンによる観察会を午前中行う。水海道川又町は名前の通り、かつて鬼怒川と小貝川が合流する地点であった。

川の跡地という低い土地の為、常総市北・中部から来た水が南部で長期滞留する原因となっていた。

⇒昔の水辺は地形の見た目が変わっても災害に弱いと理解してもらふ



第1回事業



上空から見て不自然に湿地の線が出ていたところや旧農道川・小貝川河川跡である。常総市の河川・沼地周辺地域は昔から手が加えられており、昔から湿地ではないところが多いという事を記憶してもらふ。

第1回事業

水位ステッカー貼り

浸水水位のステッカーを貼付け、水害の記録を後世に残すことで、将来の災害に備える参考資料を市内各所に設置する。

第1回事業では公共施設の被害水位を標示した。

写真上:常総市生涯学習センター 中・下:常総市地域交流センター



第2回事業

昔の建物の立地と水

一宮神社と菅生城址を見学し、水害と歴史遺産の立地関係について学ぶ。

寺社仏閣は水害の無い場所に建立され、城は天然の要害として低湿地付近の微高地に建設される。歴史的な場所の位置関係から土地の災害の有無を学んでもらう。



第2回事業

城の位置と水害の危険性

城は沼地に限らず崖や谷等、自然を利用して防御力を高める作り方をすると、立地は高地、周囲は悪環境という場合が多い。

城址があるとされる地域は災害に弱い地域と強い地域が混在しているため、実際に歩いて高低差を実感してもらふ必要がある。



水害危険箇所(水色と紫色)に突き出るようになっていても旧地に所在する菅生城址、菅生城の場所は安全だが、周囲は危険である。

第2回事業

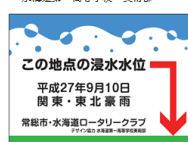
水位ステッカー貼りの被害を受けた水海道ロータリークラブ会員事務所を訪ねる。

実際に歩いてみることで狭い地域内でのわずかな高低差が被害の大小に繋がっていき事を実感してもらふ。



浸水水位シール

デザイン協力
水海道第一高等学校 美術部



浸水水位シール

イベント参加の子供達だけでなく、被災学校施設へシールを配布。災害発生により被害状況記録がなされた。



第3回事業

坂野家住宅見学

国指定重要文化財坂野家住宅を見学。新田開発を指揮した家という事もあり、地盤の安定した高台に位置している。

地城址に名を残す旧家は多くの場合、災害に強い場所に家を建立している。歴史観光マップとハードマップは密接にかかわっている事を理解してもらふ。



第3回事業

高低差ジオラマ製作①

平らな土地の多い常総市だが、場所によって差が出ていることを実感してもらふ為、自分たちの手で高低差ジオラマを製作する。

平成27年の水害で被害を受けた場所は平らで低い場所だったということが、立体的に理解できるよ色分けしてゆく。



第4回事業

高低差ジオラマ製作②

第3回に引き続きジオラマ製作を行う。

見やすい地図を目指すため、ランドマークとなる学校や橋を作っていく。



第4回事業

完成したジオラマは常総市地域交流センター4階へ展示

これまでの成果を各館ごとにまとめ、ジオラマに併設展示



事業写真



事業写真



茨城新聞 掲載記事
2017年2月11日

事業写真



事業写真



11月はロータリー財団月間

企画展示

これまで常総市（旧石下・水海道）では数多く水害が発生してきた。平成27年の水害ではその教訓を十分に生かし切れなかった点を反省し、今改めて過去の常総市を写真資料などから振り返る。

平成28年9月10日-25日
10月4日-10日開催

企画展示

展示内容

- 常総市の地形形成
- 地域の水害写真
- 常総市の昔の様子等

古い写真をメインに水の恩恵と水害の二つの観点から展示する。
(一部市民より写真を公募)

企画展示

使用した画像

企画展示

ご挨拶

企画展に際し、常総市長及び水海道ロータリークラブ会長挨拶

今後も同じような気象変動が予想されます。大水害への一層の危機意識、危機管理や対策を持たねばなりません。



利根川から江戸川を分岐させた河川治水の歴史が一目で分かる
関宿城博物館に職場見学はいかがですか？

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
52名	34名	18名	0名	5名	75.00%

ニコニコボックス 前島 聡副委員長

入金計 ￥14,000 累計 ￥676,000

公式訪問皆様のご協力に感謝します。横浜ベイスターズ日本シリーズ進出、大したものです。石塚(克)会員先週はガバナー公式訪問お疲れ様でした。倉持会員ガバナー公式訪問ご苦労様でした。染谷(秀)会員秋田様報告宜しくお願ひします。斎藤会員早退します。大堀会員来週欠席します。石塚(利)会員欠席が続きました。荒井会員例会欠席しました。内村会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員